



○ 境川の桜並木

春は花見で心をなごませ、夏は木陰をつくり暑さをいやす桜の並木。しかし、秋が深まると、風景は一変します。青々した葉は落ち、地面を覆い尽く

します。並木の脇にある緑町墓地は、この自然の営みにもあそびれます。

並木から落ちる葉は年間を通すと膨大な量です。ほっておけば、墓地は落ち葉に覆われます。何とか墓地をきれいにしようと、「この落ち葉を掃きとる方がみえます。」「つき美・みどり会」の皆さんです。

○ 年間通じて活動

落ち葉を掃き集めるのだから秋だけの活動かと思いきや。そうではないのです。春には花びらが舞い飛びます。その散った花びらを取り除くのが大変。



ことに、雨上がりには花びらが土や石の表面にへばりついてしまいます。葉は春も夏も落ちますが、冬の到来と共に、その量は一挙にふえます。この時期には、月二回の落ち葉掃きの活動が行われます。

○ みんなの力で

予定された時刻が近くと会員の皆さんが三々五々集まられる。来た方から入口に用意されたほうきや熊手など道具を手に、広い墓地内で落ち葉掃きが始まります。掃き集めた落ち葉はごみ袋に詰め、一輪車で集積場所へ運びます。一時間

もすれば、落ち葉は山積みとなります。季節により異なりますが一回につき二十〜七十袋の落ち葉が集められます。年間の総量にすれば大変な量ですが、みんなできれいに落ち葉を取

り除けるのです。

○ 自分のペースで

「つき美・みどり会」で清掃を始めて二年になり、これまでに三十回ほど行われています。毎回二十〜三十名の会員の方が参加されます。清掃日に来ないからと言ってとがめる人はいません。一人ひとりの意思と健康を尊重しながら一人ひとりのペースで作業が進められています。



集められた落ち葉 (緑町墓地で)